

コスモス通信 2023年 春号

発行：在宅ケアステーション
コスモス

大津市坂本6丁目6-31
TEL(077)579-4022(代表)
FAX (077) 579-0443

デイサービスセンターコスモス～ようお越し
☎077-577-1116

おやつレク

2月は、バレンタインデーをテーマにおやつレクとしてチョコレートクッキーづくりを行いました。チョコレートとカラースプレーをクッキーにかけるといった簡単な工程でしたが、きれいに仕上げようととても集中してされていました。ご自身の手が加わると美味しさが増すようでいつも以上に「おいしい」と喜んで食べられているのが印象的でした。



緊急時対応訓練

デイの職員会議にて緊急時のマニュアルの確認とそれに沿っての訓練を定期的に行っております。



花見ドライブ

3月の最終週からお花見ドライブに出かけました。今年の桜の開花はいつもよりも早く、当初は4月前半に計画していましたが前倒しにしての実施となりました。日吉大社～三井寺の疎水までのコースで、お天気にも恵まれ満開の桜に皆さん拍手をして鑑賞されていました。次の外出は、5月にバラ園を予定しています。



コスモスヘルパーステーション～ヘルパー小町

☎077-579-4061



晴れわたった空に、新緑の木々。すがすがしさをを感じる季節となりました。長く続いたマスク生活の規制も少し緩やかになり、気持ちよい空気を胸いっぱい吸い込める喜びを感じます。そんな中、子ども達はマスクに慣れ、外すことを嫌がってしまうなどという事もあるそうです。3年の月日が、そうさせてしまったと思うとすこし淋しいですね・・・。3年の間に変わってしまったことが多くあるとは思いますが、子どもたちや高齢の方の笑顔と安全を守るため地域の方々毎日あたたかく見守っておられることは変わらなかったのではないのでしょうか。これからも子ども達が元気に笑顔で走り回り、高齢の方が安心して過ごすことのできるあたたかい地域の方々のサポートをさせていただきたいと願っています。



訪問看護ステーションコスモス～ナースの一言

☎077-579-4022



いよいよ 2023 年度がスタートしました。訪問看護の役割について改めてお伝えさせていただきます。訪問看護とは、看護師が利用者様宅に訪問して

- ・医療処置（尿管の管理・人工肛門管理・在宅酸素管理・胃ろうの管理・服薬管理・褥瘡処置・点滴の実施など）
- ・日常生活の支援（入浴介助や清拭・オムツ交換・浣腸や摘便・簡単なリハビリや体操など）
- ・介護相談とアドバイス
- ・緊急時の対応など を行うことです。

週に1回～2回のご利用で、1回当たり30分～60分の訪問時間が多いです。

特に看護師にしてもらうことはないけども…というお声もありますが、処置や介助する事が無くてもご利用可能です。利用者様やご家族様のお話を聞くだけという利用内容もあります。

また、ご家族が遠方で緊急時につけられないので、代わりに普段関わっている訪問看護師が緊急で訪問することも出来ます。

災害時にはコスモスも医療・介護の拠点として地域に開かれた存在になればいいなと考えています。

病気は医師に、日々の健康管理は訪問看護にお任せください。訪問ヘルパーは生活支援のプロ、訪問看護は医療的な目線も加えて生活を支えるプロとして存在しています。

お困りの事があればいつでもご相談ください。窓口を広くしてお待ちしています。 所長 藤井



コスモス居宅介護支援事業所～こちら、ケアマネ

男女4人のチームで活動中です。



介護保険の申請、サービス利用等に関する相談を随時受け付けています。まずは、お気軽にお電話ください。

☎077-579-0442



施設長の山田です

11年目を歩み始めた『在宅ケアステーションコスモス』は現在35名の職員になりました。

この人数を多いとみるか少ないとみるか、昨今の介護人材不足等の状況を考えると、ありがたい人数だと思っています。

この35名の一人一人が医療や介護、事務、調理、運転のそれぞれの専門職として互いに切磋琢磨し連携して地域の福祉の向上に日々奮闘しています。もちろん、地域の医療介護の事業所さんとの連携も欠かす事はできません。一人の少しの力を合わせて、お隣の方が、ご近所のご家族が、町の皆さんが「一日一笑」される毎日を目指しています。

もしご興味のある方、少し参加してみようかなと思われている方は、いつでもコスモスに見学に来てくださいね。お待ちしております。

また、ご近所で気になる方がおられましたら、いつでもご相談ください。

まずはご自身が、そしてご家族、ご近所さんが笑顔である為に… Fight! (*^-^*)

一日一笑